

## 令和5年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局・帯広防衛支局

開催日及び場所	令和6年3月7日（木）北海道防衛局第1・第2会議室
委員	菊地 均（大学名誉教授） 神谷奈保子（大学客員教授） 大浦 崇志（公認会計士） 北守 一隆（大学名誉教授） 中野 雅文（弁護士）

### 防衛省発注機関が締結する契約（建設工事等）に関する審議

審議対象期間	令和5年10月1日～令和5年12月31日		
審議対象件数	43 件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数	6 件	（審議概要） 1 契約状況の説明 2 抽出事案の概要説明 3 抽出事案の審議	
建設工事	一般競争契約		1 件
	一般競争(政府調達協定対象外)		3 件
	公募型指名競争		0 件
	指名競争		0 件
	随意契約		0 件
建設コンサルタント業務等	2 件		
	意見・質問	回 答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答	<b>【抽出案件】</b> ① 千歳（5）隊舎等新設建築 その他工事  ・本件はWTO特例となっているが、これは何か。	・自衛隊施設の特特殊性から、参加要件として国内における公共	

○委員からの意見・質問  
○それに対する回答

・参加者数の割に予定価格内の応札は2者であり、何か要因は考えられるか。

・新設工事であるが、何か新しいアイデアなど考慮されているものはあるか。

・どの様に審査しているのか。

・賃上げの実施というのは、どのような観点の評価なのか。

・落札者は応札額が最低ではなく、また、最低応札額の業者より技術提案の評価も低い、落札決定となった要因は何か。

・入札価格や技術提案など色々なことを評価・点数化していることが良く分かった。

・落札者は技術提案の点数が他の応札者に比べかなり低い、問題はないのか。

## ② 島松（5）整備場改修機械 その他工事

・施工体制確認型と一者応札について、説明して頂きたい。

工事の実績を付けているものである。

・今回、予定価格の範囲内の価格で応札した2者はいずれも道内に本社を置く企業であり、地元の企業の協力を求めやすいことに優位性があったのではないかと思う。

・技術提案においてコンクリートの品質管理等について審査している。

・職員5名で審査し、評価している。

・政府の施策であり、賃上げを表明した会社に加点するものである。

・最低応札額の業者は技術評価は高かったが、応札価格の審査において、当局の設定価格より安価な項目があったため、施工体制評価点が減じられ、落札に至らなかった。

・問題はない。

・施工体制確認型は、ダンピング受注防止のための品質確保の対策として、予定価格が1000万円を超える工事を対象とし

て施工体制を確認・審査するものである。一者応札については、本工事は管工事であるが、道内の建設工事の増加に伴い、特に、管工事業の技術者や作業員の不足が顕著であり、当局としては、発注予定工事について、ホームページへの掲載はもとより、各地域の業界団体への発注予定工事に係る説明・意見交換を行うなど、努力はしているものの、結果、一者応札となったところである。

・あまり応募がないのか。

・本件に限らず、大型の工事でも参加者が非常に少ない状況が続いている。

・1回目の入札で一者が辞退し、残りの一者が入札を4回行っていく中で、1回目の応札価格と予定価格との差がかなりあるが、予定価格は妥当なものだったのか。

・聞き取りを行ったところ、辞退した1者は、別の物件を落札し、技術者が配置出来なくなったことにより辞退するとのことであった。残る1者に対しては、1回目の入札後、乖離のあった暖房機器などの価格について、補足説明を行い、当局の積算方法等について説明を行なった。その後、2回目以降の入札を行ったものであり、補足説明を踏まえて相手方が応札価格を見直し、落札に至ったものであり、予定価格は適正であったと判断している。

○委員からの意見・質問  
○それに対する回答

### ③ 稚内（5）整備場新設土木工事

・一者応札となった状況について説明願いたい。

・稚内では土木Aランクの業者が少なく、旭川の業者にも周知しているが、なかなか参加して頂けない状況である。本件は参加予定者がもう1者いたが、技術者が退職して参加が出来なく

○委員からの意見・  
質問  
○それに対する回答

・一者応札を防ぐ様な対策は。

・本件はそんなに悪い条件でもないと思うが、参加業者が来ないのか。旭川にはどれくらい業者がいるのか。

・高落札率であるが、積算価格について、落札業者からの見積りで積算しているのか。複数者から見積を徴取しているのか。

#### ④ 静内（５）監視所新設等電気その他工事

・一者応札について説明願いたい。

なつたと聞いている。

・一者応札は好ましくないことを認識しているので、今後も当局工事等について、各業界へ周知していきたいと考えている。

・旭川には数十者が存在する。聞き取りをした際に、北海道開発局や地方自治体であれば定期的な発注があり予定を立てやすいが、防衛省は単発の発注が多いので、工事の予定を組んで参加するのが難しいとの話を聞いている。

・基本的に官側の基準により積算しているが、コンクリート舗装については競争参加者からの見積を活用して積算している。また、材料費については、稚内における価格は物価版掲載の価格と違う部分があり、複数のメーカーから見積を徴取して積算している。国土交通省が公表している施工パッケージの積算基準を使えば、官側の積算に近い金額を算出することが出来る。

・当該工事の工事場所である新ひだか町は、日高振興局に所在しており、日高振興局管内には電気工事業の入札参加資格登録業者は1者しかいない。このため、工事場所近隣地域の者の参加が見込めないことが想定されたことから、周辺地域を含め広く参加者を求める必要があると判断し、連れ越し費（離

○委員からの意見・質問  
○それに対する回答

・引き続き応札者の複数化に努力して頂きたい。

#### ⑤ 千歳（５）建築工事監理業務

・落札率が約80%であり競争性が働いていると考えているが、監理業務の積算方法について説明願いたい。

・参加資格に建築のAランクを求めているが、何で決まっているのか。

・本件は応札者が2者で、技術評価点にかなり差があるが、どのような評価だったのか。

・監理業務の内容は巡回・見回りか。

○委員からの意見・質問  
○それに対する回答

#### ⑥ 北海道大演習場（５）土木工事監理業務

・一者応札について説明願いたい。

島等の建設工事における遠隔地からの労働者確保に要する費用等）を適用する工事として入札公告したが、昨今の技術者や作業員の人手不足等により、一者応札になったと考えている。

・了解した。

・積算方法は、公表されているものを使用しており、直接人件費については、公告で人数を指定している。その上で、落札業者は経費部分を減じて応札してきた状況である。

・計画額が500万円を超える場合は、Aランクとなる。

・主に賃上げの評価で差が付いている。また、落札者は過去の業務実績の成績が非常に良く、その部分でも差が付いている。

・工事の過程で逐一検査をして頂き、監督官への報告や資料整理をして頂いている。

・本件の業務内容は、長大橋の施工管理であり、難易度が少々高い。全国展開の業者4者程度に周知したが、技術者が他の業務に従事している等の理由で、結果的に一者応札となった。

・先ほどの案件と比べ、本件は落札率が高いが。

・先ほどの案件は応札者が2者で、本件は1者ということも高落札率の原因として考えられるか。

・単価から算出方法まで公表されているものなので、減ずることなく積算・応札してきたものとする。

・可能性はあると思う。

2. 談合疑義案件の処理状況について				
談合疑義案件	0 件		(審議概要) 処理状況を報告	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問		回 答	
	・なし			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし			
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数 0 件		(備考)	
建 設 工 事	一般競争(政府調達協定対象外)	件		
	公募型指名競争	件		
	指名競争	件		
	随意契約	件		
建設コンサルタント業務等	件			
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答	意見・質問		回 答	
	・なし			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・なし			